科目名 Subject	美容芸術演習 Art of Beauty Work		教員名	富田　知子	
開講年次	2	開講時期	前期	単位	1
必修／選択	選択必修	授業形態	演習	時間	30
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	◎	◎	○	△
科目の概要	美容には、日常の美容施術とは別に、作者の表現活動としての作品がる。この作品活動は時にして日常に新しい技術を提供することもある。この授業では日常の社会性からは離れ、美容芸術という自身の表現活動を目指す。しかし美容の表現であることが原則とされ、人体を中心においたものとする。人がおかれる環境をコンセプトの枠組みとしえ、作品表現を行う。				
授業の目標	自身が思い描く世界観を、美容技術を超えるあらゆる手段を用いて表現できるかを経験することで、多様な美容表現ができるようになる。				
時間外学習 （予習・復習）	作品制作に関する準備を行い、授業内の作業を計画通り進めるように心がける。約60分から90分行う。				
教科書・教材	教科書	資料を配布			
	教材	ミニウイッグ			
	使用設備・備品	エアブラシ等画材			
	参考文献	図書館の資料			
評価方法	自身の思い描く世界観が表現された作品の提出				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。				
履修上の注意	制作に必要な準備をしっかりと行うこと				
本科目履修と関連する資格	資格名	特にありません			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	授業内容に関するガイダンス	授業の流れを理解るすことができる。	自身の表現したい世界感について考えてくる
第２回	時代の美意識	時代の美意識を知り説明することができる。	最終目標であるミニウィッグ作品のイメージソースを取集しておく
第３回	頭部のバランスの自由度を知るイラストレーション	パターンアートを使用し、偶然性を利用しヘアスタイルを構成することができるようになる。	最終目標であるミニウィッグ作品のコンセプトを決定しておく
第４回	コンセプトコラージュ	イメージソースのコラージュを行い構想を固めることができるようになる。	ヘアスタイルの構想を初める
第５回	リンクブックの完成	リンクブックにヘアスタイルのデッサインを行うことができるようになる。	ヘアスタイルの色を決定しておく
第６回	デザイン構成と手順計画	制作に必要な美容材料の選定することができるようになる。	ヘアアクセサリーを検討する
第７回	展示用土台の完成	ミニウィッグの作品背景となる土台の制作ができるようになる。	アクセサリーに使用する材料の取集
第８回	使用素材の加工	収集した材料の加工ができるようになる。	加工を完成させておく
第９回	毛髪の下準備	ヘアカラー施術ができるようになる。	ヘアスタイルに必要な材料を収集
第１０回	毛髪の下準備	毛髪の加工ができるようになる。	メイクの下絵を完成させて来る
第１１回	メイクの下準備	ミニウイッグの肌色の加工ができるようになる。	ヘアスタイルのパーツを完成さえせておく
第１２回	髪型を完成させる	コンセプトに沿った髪型を作ることができるようになる。	ヘアクセサリーを完成させておく
第１３回	メイクを完成させる	ミニウイッグにメイクをすることができるようになる。	展示用土台を完成させる
第１４回	作品を完成させる	ウィッグ完成と土台への設置ができるようになる。	プレゼンテーション原稿準備
第１５回	展示とプレゼンテーション	プレゼンテーションを行うことができるようになる。	作品の写真をにポートフォリオに収める